

# NYダウ10連騰ならず、米株は主要3指数が揃って下落

## マーケットの動き: 利上げ観測の高まり受け、米国株は反落

◆NYダウ、S&P500種が最高値から下落。生活必需品、電気通信サービスが軟調。12月の米利上げ観測の高まりや米トランプ大統領による対北朝鮮制裁強化の大統領令署名が株価の重石に。また、S&Pが中国の信用拡大リスクを指摘し、同国の長期ソブリン格付けを「A+」に一段引下げ、中国元は対ドルで小幅下落。

## 今後の注目点: 独メルケル首相は4選へ、焦点は連立相手の早期決着

◆24日実施の独連邦議会選挙に注目。メルケル首相率いるキリスト教民主・社会同盟(CDU/CSU)は支持率で他の政党を圧倒、第一党確保はほぼ確実か。焦点は連立相手と協議内容とみられ、協議が難航すればユーロや株価が軟調になる展開も。また、22日のEU離脱交渉を巡る英メイ首相の講演にも注目。(小笠)

## 株式・長期金利・為替相場

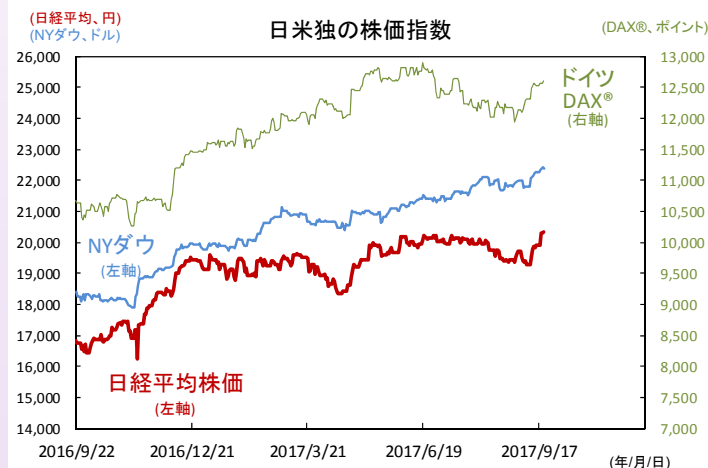
	主要株価指数			長期金利:10年国債利回り(%)		
	日経平均株価	NYダウ	ドイツDAX®	日本	米国	ドイツ
前々営業日 (9月20日)	20,310.46	22,412.59	12,569.17	0.030	2.268	0.443
前営業日 (9月21日)	20,347.48	22,359.23	12,600.03	0.030	2.277	0.455
差	37.02	▲53.36	30.86	0.000	0.009	0.012
CME日経平均先物	20,295.00 : 米国時間9月21日(日本時間翌日早朝)時点、Bloombergによる期近物データ					

	主要通貨為替相場			その他為替相場(対円)		
	ドル円	ユーロドル	ユーロ円	豪ドル	ブラジル・レアル	インドルピー
前々営業日 (9月20日)	112.22	1.1892	133.46	90.13	35.81	1.746
前営業日 (9月21日)	112.48	1.1941	134.31	89.23	35.83	1.736
差	0.26	0.0049	0.85	▲0.90	0.03	▲0.010

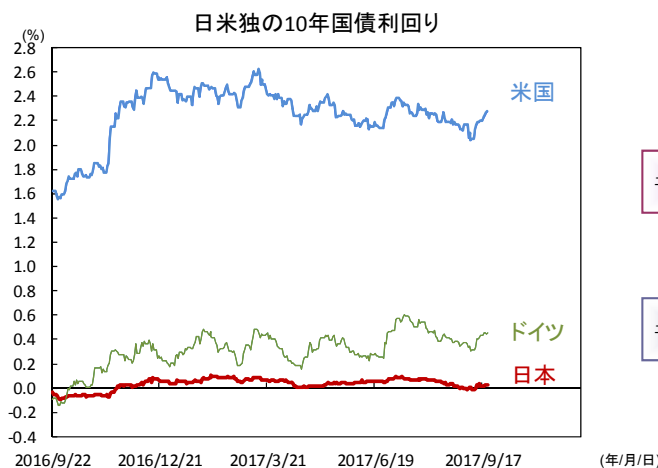
注) 株価指数の単位は、日経平均株価: 円、NYダウ: ドル、ドイツDAX: ポイント、CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物はドル建て契約で、単位: ポイント。表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。前日比は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。出所) Bloombergより当社経済調査室作成

### 【株式】主要国の株価指数



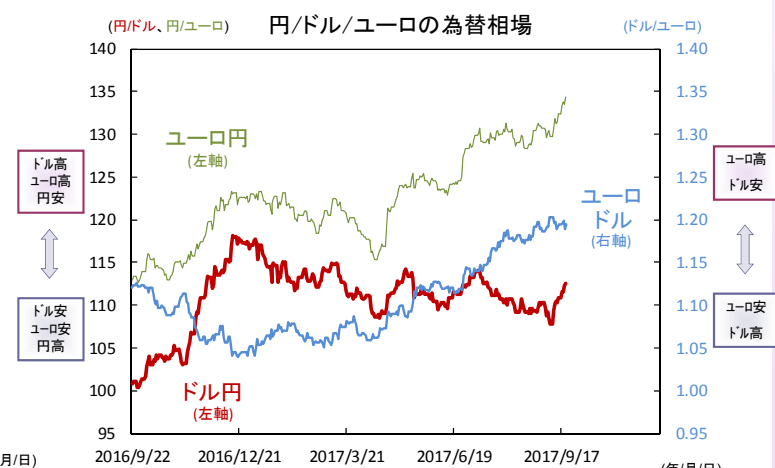
●日経平均株価は4連騰。後場はやや軟調も終値20,347円と約2年1か月ぶりの高値に。前日の米FOMCは年内利上げ見通し維持。米金利上昇を受けた円安ドル高を好感。

### 【金利】主要国の10年国債利回り



●日本の長期金利は横ばい。日銀緩和策は予想通り現状維持を決定するも、片岡新日銀審議委員が「緩和が不十分」と予想外の反対票、ハト派色を強める内容に。

### 【為替】主要通貨の直物為替相場



●豪ドルは対米ドルで前日比▲1.27%。豪中銀総裁の「世界的な利上げを受け、豪州も自動的に利上げに踏み切ることはない」との発言を受け、利上げ観測が後退した。

注1) 上記3図の直近値は2017年9月21日

注2) Bloombergで情報が更新されていない場合は、使用可能な直近の営業日の値を表示

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

### 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

### 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。  
「DAX®」は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会